

県本部各部署長 殿  
県下各警察署長

|                   |    |    |    |    |    |
|-------------------|----|----|----|----|----|
| 原 議 永 年 保 存       |    |    |    |    |    |
| 共                 | 00 | 00 | 10 | 31 | 5年 |
| 宮 本 規 第 2 3 1 9 号 |    |    |    |    |    |
| 令 和 6 年 9 月 2 日   |    |    |    |    |    |
| 宮 城 県 警 察 本 部 長   |    |    |    |    |    |

道路使用許可申請手数料の免除基準の制定について（通達）

公安委員会関係手数料条例（平成12年宮城県条例第21号）第5条第2項の規定による手数料の免除について、同条の規定及び教育委員会等への事務の委任及び補助執行に関する規則（昭和51年宮城県規則第60号）第3条の規定により、道路交通法（昭和35年法律第105号）第77条第1項の規定に基づく道路の使用の許可を申請する者に対する手数料の免除基準を下記のとおり制定したので事務処理上誤りのないようにされたい。

記

- 1 道路使用許可申請手数料の徴収の免除の対象  
道路の使用の許可を申請する者が次のいずれかに該当するとき。
  - (1) 国又は地方公共団体
  - (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に規定する学校
  - (3) 独立行政法人通則法（平成11年法律第103号）第2条第1項に規定する独立行政法人
  - (4) 児童福祉法（昭和22年法律第164号）第39条第1項に規定する保育所
  - (5) 就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成18年法律第77号）第2条第6項に規定する認定こども園
  - (6) 社会福祉法（昭和26年法律第45号）第22条に規定する社会福祉法人
  - (7) 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律（平成18年法律第49号）第2条第3号に規定する公益法人
  - (8) 特定非営利活動促進法（平成10年法律第7号）第2条第2項に規定する特定非営利活動法人
  - (9) 日本赤十字社法（昭和27年法律第305号）で定める日本赤十字社
  - (10) 交通安全、防犯、暴力団排除、被害者支援、防災等を目的として設立された団体
- 2 免除基準  
別表のとおり
- 3 施行年月日  
令和6年10月1日

別表

道路使用許可申請手数料の免除基準

| 免除の対象                                        | 具体的内容                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|----------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 国又は地方公共団体                                | <p>公安委員会関係手数料条例（平成12年宮城県条例第21号）第5条第2項の規定により手数料が免除となる。</p> <p>地方財政法（昭和23年法律第109号）第5条第1号に基づく公営企業も免除の対象となる（交通局、水道局等）。</p> <p>国又は地方公共団体が自ら道路を使用する場合に限り免除の対象となり、委託契約等により委託を受けた業者が道路を使用する場合は対象とならない。</p> <p>国又は地方公共団体の長が代表を務める団体であっても、他の企業や組織で構成された団体（〇〇実行委員会等）は免除の対象とならない。</p>             |
| (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に規定する学校             | <p>公安委員会関係手数料条例（平成12年宮城県条例第21号）第5条第2項の規定により手数料が免除となる。</p> <p>学校とは、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学及び高等専門学校をいい、公立、私立の別を問わない。</p> <p>教育目的のために道路を使用する場合に限り免除の対象となり、教育目的以外の行為（一般企業等が学校等に依頼して行う宣伝又は営利行為となる行事等）は対象とならない。</p> <p>学校が集合又は合同で道路を使用する場合を含む（宮城県中学校体育連盟、全国高等学校体育連盟等）。</p> |
| (3) 独立行政法人通則法（平成11年法律第103号）第2条第1項に規定する独立行政法人 | <p>独立行政法人が自ら道路を使用する場合に限り免除の対象となり、独立行政法人との委託契約等に伴い、委託を受けた業者が道路を使用する場合は対象とならない。</p>                                                                                                                                                                                                     |

|                                                                     |                                                                                                                                                                                         |
|---------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (4) 児童福祉法（昭和22年法律第164号）第39条第1項に規定する保育所                              | <p>保育所は公立、私立の別を問わず、認可、認可外の別を問わない。</p> <p>保育目的のために道路を使用する場合に限り免除の対象となり、保育目的以外の行為（一般企業等が保育所に依頼して行う宣伝又は営利行為となる行事等）は対象とならない。</p>                                                            |
| (5) 就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成18年法律第77号）第2条第6項に規定する認定こども園 | <p>認定こども園とは教育、保育を一体的に行う施設で、幼稚園と保育所の両方の機能を兼ね備えた施設として都道府県の認定を受けた施設をいい、公立、私立の別を問わない。</p> <p>教育又は保育目的のために道路を使用する場合に限り免除の対象となり、教育及び保育目的以外の行為（一般企業等が認定こども園に依頼して行う宣伝又は営利行為となる行事等）は対象とならない。</p> |
| (6) 社会福祉法（昭和26年法律第45号）第22条に規定する社会福祉法人                               | <p>社会福祉法人が、社会福祉の増進を目的として道路を使用する場合は免除の対象となる。</p>                                                                                                                                         |
| (7) 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律（平成18年法律第49号）第2条第3号に規定する公益法人            | <p>公益法人が、公益を目的として道路を使用する場合は免除の対象となる。</p>                                                                                                                                                |
| (8) 特定非営利活動促進法（平成10年法律第7号）第2条第2項に規定する特定非営利活動法人                      | <p>特定非営利活動法人（NPO法人）が、社会貢献を目的として道路を使用する場合は免除の対象となる。</p>                                                                                                                                  |
| (9) 日本赤十字社法（昭和27年法律第305号）で定める日本赤十字社                                 | <p>日本赤十字社が献血又は採血若しくはそれに伴う広報活動のため道路を使用する場合は免除の対象となる。</p>                                                                                                                                 |
| (10) 交通安全、防犯、暴力団排除、被害者支援、防災等を目的として設立された団体                           | <p>交通安全、防犯、暴力団排除、被害者支援、防災等を目的として設立された団体とは、公益を目的として設立されたものに限る。</p> <p>手数料免除の対象となる団体は法人、任意団体の別を問わない。</p>                                                                                  |